

ベトナムセミナー 開催報告

平成 31 年 2 月 26 日(火)、ベルサール東京日本橋にてベトナムセミナーを開催した。今年は、毎年開催している日越ソフトウェア企業間での交流セミナー「ベトナム IT Day」を第 1 部とし、第 2 部では、(一社)外国人材支援機構の協力で「ベトナム IT 人材活用戦略セミナー」を行った。本年度は約 250 名が参加し、ベトナム企業 31 社が参加した。

◆第 1 部 ベトナム IT Day 2019 13:00 – 16:00

はじめに JISA 小脇 一郎 副会長・専務理事の開会挨拶の後、VINASA 副会長・VJC 会長 グエン・ドアン・フォン氏、日本貿易振興機構 対日投資部 前川氏、駐日ベトナム大使 ブー・ホン・ナム大使からそれぞれ挨拶があった。FPT ジャパン グエン・ドン・ズーン氏からは「デジタル変革のアプローチ グローバル事例を交えてご紹介」があり、ベトナム IT 産業の紹介ビデオが上映された。

続いて凸版印刷株式会社 経営企画本部 田中 洵介氏より「凸版印刷が考える DX 構想の取り組みとベトナム企業と創る未来」、Global CyberSoft 社 タ・クオック・ビエット氏より「AI Applications for Digital Transformation at Global CyberSoft」、Luvina 社 General Director レ・クアン・ルオン氏より「日本におけるベトナム人材の活用について」、それぞれ発表が行われた。

休憩を挟み、AimeNext(株)代表取締役社長 グエン・トアン・ドック氏より「新時代でビジネスに人工知能技術の活用を今すぐ」、Kaopiz Software ディレクター トリン・コン・ファン氏より「先端技術とオフショア開発でアイデアを素晴らしい現実に」と題した発表があった。

最後に、参加者抽選会が行われ、抽選の結果、3 名にベトナムのギフトが贈られた。



(ブー・ホン・ナム駐日ベトナム大使)

◆第2部 ベトナム IT 人材活用戦略セミナー 16:00 – 17:40

JISA 小脇副会長・専務理事より、第2部の開会挨拶として、近年、人材不足が深刻な日本のITサービス・ソフトウェア産業において、若くて有能なベトナム人材の活用を進めている(一社)外国人材支援機構(HuReDee)の紹介を行った。

引きつづき、HuReDee 藤島 安之 理事長より「最近の外国人労働者活用の動向と HuReDee についてー立法を含む全体動向、HuReDee の設立と活動計画ー」と題し、近年の日本における外国人材の採用状況や、HuReDee の活動目的と内容について、説明が行われた。

また、同じく HuReDee 山口貴美雄 理事より、「HuReDee とベトナムの大学の送り出し機関との提携と今後の計画」と HuReDee が提携しているベトナムの大学・送り出し機関について紹介があり、プログラムの詳細や育成にかかる費用等についても説明が行われた。

G.A.コンサルタンツ(株)からは、同社の外国人材育成・招聘事業の紹介やベトナム人の特徴や性格について、また、数ヶ月前から長野県のソフトウェア企業で働いている20代のベトナム人技術者2名とその上司へのインタビューを事例として紹介した。

最後に、HuReDee 藤島理事長よりインターンシップ制度について紹介、また山口理事より HuReDee の会員企業の紹介が行われた。



(満席の会場の様子)

(會木)